

# ヒューマンインタフェース研究室

簡単な研究室紹介資料です。  
詳細を知りたい人は個別に問い合わせして下さい。



知能情報学部 13号館1階  
13-105室、106, 112実験室  
担当：山中 仁寛

# 研究室の概要

- 基本理念

- 「人間と人工物, 社会が調和・共存してゆく  
豊かな未来社会の実現」

- ユーザが安心して安全に利用できるシステム設計
- ユーザがやりたいことができるシステム設計

- 人間信頼性解析
- 人間中心設計

- モットー

- 「あせらず、あわてず、あきらめず」

- すべきことはする、あとは楽しく

遊びと研究は  
メリハリをつけて

- メンバー（2025年4月現在）

- 4回生10人（男性8, 女性2）、大学院生1人

- 卒業生（2025年3月まで）

- 大学院卒1人、学部卒60人（男性46, 女性14）

# 研究活動のスケジュール（予定）

- 3年生（知能情報学セミナーⅠ,Ⅱ）
    - （前期）4年生とペアになり、装置の操作や実験を体験
    - （後期）興味のあることを調べ、週1回の研究会で報告
      - 調べかた、報告のやり方を学ぶ
    - （なる早）研究テーマの確定⇒卒研のガントチャート
      - 就職活動のために、早めにテーマを確定する
  - 4年生（卒業研究・演習）
    - 実験などの準備と必要な技術、知識の習得
    - 実験の実施と解析、考察（11月末まで）
    - 卒論作成（12月中）、要旨作成、発表練習（年明け）
- 
- 共同研究（他大学）
    - 心理学系の学部との共同研究を予定

# 研究室での大きなテーマ

- 安心で安全な人間・機械系システムの構築：  
人間の不確かさをシステムに！  
システムがユーザの状態を把握
- “使いやすい” “わかりやすい” だけでなく、  
楽しくて満足できるシステムの開発  
ユーザビリティ/ユーザエクスペリエンス
- 感情認識 AI：  
表情も声もしぐさも、AI が気持ちをみえる化  
ロボットともっと仲良くなれる



← 各テーマの詳細は、  
研究室の  でポスターをみれます

その他の研究もあります！



# 研究で使用する装置の一例

ロボット



モーションセンサ



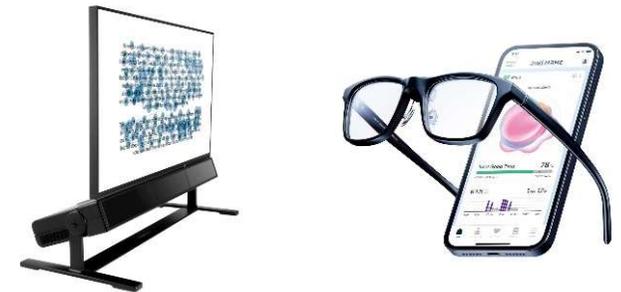
ヘッドマウントディスプレイ



ドライビングシミュレータ  
(自作)



脳波・脈波計



眼球運動（視線）計測装置

他にも、各種装置・開発環境があります

# 研究室に向いている人

- 1人でコツコツより、みんなでワイワイできる人
  - 実験系なので、実験者・被験者を相互に担当
  - 他の人の研究内容についてもみんなで議論

⇒ コミュニケーション力を高めて卒業してほしい
- 世の中の役に立つことをしたい人
  - 工学は実学と考えているので、趣味の研究はしない
  - 人間中心の考えを持っている人（今の世の中）

⇒ 全ての企業に必要な考え方だから
- ポジティブな人
  - 研究は、必ず何度か失敗するので折れない心が重要

⇒ 学生の間は失敗してもいいのが特権

実験系は、とくに

# こんな研究室にしたいと思っている

- 仲がよくて、フランクな関係
  - やるべきことは、しっかりするのが前提ですが…
  - 将来的に付き合う人は、研究室の人が多いです
  - 思うように進んでなくても、とりあえず行こうと思える
- 懇親会や合宿などを実施したい
  - コロナ前は、月1で飲み会をしていました  
(外の飲食店、研究室 など…)
    - 遊びにも行った (ボーリングとか)
  - 他研究室との合同研究会もしたことあります
  - 過去の合宿 (という名の旅行) : 温泉やスキー など…  
(新しく配属される人の意見もききます)